



平成25年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年11月8日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 リケン
コード番号 6462 URL <http://www.riken.co.jp>

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 岡野 教忠

問合せ先責任者 (役職名) 経営企画部経理室長 (氏名) 中島 正郎

TEL 03-3230-3911

四半期報告書提出予定日 平成24年11月9日

配当支払開始予定日

平成24年12月10日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第2四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第2四半期	37,145	1.0	2,773	10.3	3,255	1.4	2,003	△7.7
24年3月期第2四半期	36,766	△5.2	2,514	△14.1	3,209	△10.7	2,169	39.8

(注) 包括利益 25年3月期第2四半期 2,233百万円 (△4.0%) 24年3月期第2四半期 2,327百万円 (74.7%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第2四半期	20.40	—
24年3月期第2四半期	22.09	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第2四半期	78,959	49,689	59.2
24年3月期	79,625	47,958	56.9

(参考) 自己資本 25年3月期第2四半期 46,780百万円 24年3月期 45,304百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	5.00	—	5.00	10.00
25年3月期	—	6.00	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	5.00	11.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	70,500	△6.8	4,450	△18.3	5,500	△20.4	3,300	△18.6	33.61

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 有

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

25年3月期2Q	106,484,667 株	24年3月期	106,484,667 株
----------	---------------	--------	---------------

② 期末自己株式数

25年3月期2Q	8,291,577 株	24年3月期	8,287,326 株
----------	-------------	--------	-------------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年3月期2Q	98,195,891 株	24年3月期2Q	98,202,603 株
----------	--------------	----------	--------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	10
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間における世界経済は徐々に減速傾向を示しました。米国経済は個人消費に支えられ堅調に推移しましたが、欧州経済は債務危機の長期化から停滞感が強まり、中国経済も欧州向け輸出の不振等により経済成長が鈍化しました。

わが国経済は、期の前半はエコカー補助金・減税等の政策効果により堅調に推移したものの、期後半に入ると円高長期化や世界経済鈍化の影響等により景気減速感が強まりました。

当社グループ事業と関連の深い国内の自動車産業におきましては、当第2四半期連結累計期間の国内生産台数は、前年同期の落ち込み、エコカー補助金等による需要喚起等により前年同期比25.7%増となりました。

一方海外の自動車関連市場は、一部の国での工場労働問題の発生に加え、インドネシアにおけるローン規制に伴う二輪車販売の減少等があり、特にアジア市場で厳しい状況が続きました。さらに中国において、インフラ工事等の伸び悩みにより建設・産業用機械の需要が急減しました。

このような状況のなか、当第2四半期連結累計期間における売上高は37,145百万円（前年同四半期比1.0%増）となりました。利益面では、営業利益は2,773百万円（前年同四半期比10.3%増）、経常利益は3,255百万円（前年同四半期比1.4%増）、四半期純利益は2,003百万円（前年同四半期比7.7%減）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

①資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末における総資産は78,959百万円となり、前連結会計年度末に比べ666百万円減少しました。これは、海外子会社の有形固定資産が増加した一方、現金及び預金や受取手形及び売掛金が減少したこと等によるものです。

負債につきましては、29,269百万円となり、前連結会計年度末に比べ2,396百万円減少しました。これは、支払手形及び買掛金が減少したこと等によるものです。

純資産につきましては、49,689百万円と前連結会計年度末に比べ1,730百万円増加しました。

この結果、当第2四半期連結会計期間末における自己資本比率は59.2%となり、前連結会計年度末に比べ2.4ポイント増加しました。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は、10,304百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,366百万円減少しました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フロー状況とこれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純利益に加え、たな卸資産削減等の資金増加要因があったこと等により、3,023百万円の資金増加（前年同四半期は4,482百万円の資金増加）となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、設備の増強・更新等、有形固定資産取得による支出1,907百万円があったこと等により、3,213百万円の資金減少（前年同四半期は1,169百万円の資金減少）となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは借入金の返済746百万円や配当金の支払い764百万円があったこと等により、1,246百万円の資金減少（前年同四半期は1,372百万円の資金減少）となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

売上高につきましては、世界各国の景気減退に加えて、最近における中国市場での自動車・産業用機械の急速な販売の落ち込みが当社グループ売上に影響を与えると見込まれることから、今年度の当社グループ通期連結売上予想を、70,500百万円に修正いたします。

利益面につきましては、グループを挙げて合理化強化や間接費削減等を推進して参りますが、売上減少に伴い、当社グループの通期営業利益予想を4,450百万円、経常利益予想を5,500百万円、当期純利益予想を3,300百万円に修正いたします。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

これにより、従来の方法に比べて、当第2四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益はそれぞれ14百万円増加しております。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	11,903	7,169
受取手形及び売掛金	19,165	18,206
有価証券	—	4,500
商品及び製品	5,416	5,473
仕掛品	2,602	2,083
原材料及び貯蔵品	1,635	1,767
繰延税金資産	959	956
その他	717	806
貸倒引当金	△11	△15
流動資産合計	42,389	40,948
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	8,537	8,445
機械装置及び運搬具（純額）	8,848	8,253
土地	2,575	2,573
建設仮勘定	1,165	2,565
その他（純額）	483	500
有形固定資産合計	21,609	22,338
無形固定資産		
投資その他の資産	313	458
投資有価証券	7,970	7,900
繰延税金資産	2,682	2,550
前払年金費用	3,791	3,930
保険積立金	447	438
その他	478	449
貸倒引当金	△57	△56
投資その他の資産合計	15,313	15,213
固定資産合計	37,236	38,010
資産合計	79,625	78,959

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	13,760	12,425
短期借入金	705	410
未払法人税等	1,087	524
賞与引当金	1,811	1,831
環境対策引当金	19	—
その他	3,753	3,699
流動負債合計	21,139	18,891
固定負債		
長期借入金	8,779	8,615
繰延税金負債	2	—
退職給付引当金	845	902
役員退職慰労引当金	549	514
環境対策引当金	334	331
その他	16	14
固定負債合計	10,527	10,378
負債合計	31,666	29,269
純資産の部		
株主資本		
資本金	8,573	8,573
資本剰余金	6,604	6,604
利益剰余金	39,050	40,562
自己株式	△3,724	△3,726
株主資本合計	50,503	52,014
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	21	△14
為替換算調整勘定	△5,221	△5,218
その他の包括利益累計額合計	△5,199	△5,233
新株予約権	33	37
少数株主持分	2,621	2,870
純資産合計	47,958	49,689
負債純資産合計	79,625	78,959

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)
売上高	36,766	37,145
売上原価	29,044	29,218
売上総利益	7,721	7,927
販売費及び一般管理費	5,207	5,154
営業利益	2,514	2,773
営業外収益		
受取利息及び配当金	82	48
持分法による投資利益	607	474
生命保険配当金	1	1
受取ロイヤリティー	158	163
その他	159	75
営業外収益合計	1,010	763
営業外費用		
支払利息	93	69
為替差損	57	95
その他	164	116
営業外費用合計	315	281
経常利益	3,209	3,255
特別利益		
固定資産売却益	6	1
投資有価証券売却益	—	9
新株予約権戻入益	30	—
特別利益合計	36	10
特別損失		
固定資産除却損	22	7
減損損失	3	33
事業構造改革費用	—	39
その他	9	0
特別損失合計	35	81
税金等調整前四半期純利益	3,210	3,184
法人税、住民税及び事業税	799	719
法人税等調整額	△141	146
法人税等合計	658	865
少数株主損益調整前四半期純利益	2,552	2,318
少数株主利益	382	315
四半期純利益	2,169	2,003

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	2,552	2,318
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△31	△37
為替換算調整勘定	173	△5
持分法適用会社に対する持分相当額	△366	△42
その他の包括利益合計	△224	△85
四半期包括利益	2,327	2,233
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,871	1,969
少数株主に係る四半期包括利益	456	264

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	3,210	3,184
減価償却費	2,160	1,768
減損損失	3	33
持分法による投資損益(△は益)	△607	△474
退職給付引当金の増減額(△は減少)	55	60
前払年金費用の増減額(△は増加)	24	△139
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△4	△34
貸倒引当金の増減額(△は減少)	0	3
環境対策引当金の増減額(△は減少)	△74	△22
受取利息及び受取配当金	△82	△48
支払利息	93	69
為替差損益(△は益)	△13	2
投資有価証券売却損益(△は益)	—	△9
固定資産除却損	22	7
固定資産売却損益(△は益)	△6	△1
売上債権の増減額(△は増加)	344	949
たな卸資産の増減額(△は増加)	△367	326
仕入債務の増減額(△は減少)	△72	△1,336
未払消費税等の増減額(△は減少)	△42	0
その他	39	△432
小計	4,683	3,905
利息及び配当金の受取額	500	422
利息の支払額	△93	△71
法人税等の支払額	△607	△1,232
営業活動によるキャッシュ・フロー	4,482	3,023
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	—	△1,366
定期預金の払戻による収入	62	230
有形固定資産の取得による支出	△1,232	△1,907
有形固定資産の売却による収入	47	63
無形固定資産の取得による支出	△48	△186
投資有価証券の売却及び償還による収入	—	10
貸付金の回収による収入	3	—
その他の支出	△9	△220
その他の収入	7	163
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,169	△3,213

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	1,320	—
短期借入金の返済による支出	△1,737	△317
長期借入れによる収入	—	270
長期借入金の返済による支出	△206	△429
リース債務の返済による支出	△33	△4
自己株式の取得による支出	△1	△1
配当金の支払額	△491	△490
少数株主への配当金の支払額	△222	△274
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,372	△1,246
現金及び現金同等物に係る換算差額	111	68
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	2,052	△1,366
現金及び現金同等物の期首残高	6,583	11,671
現金及び現金同等物の四半期末残高	8,635	10,304

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。